グリーンチャンネル解説者

黒津 紳一　桧原 正行

中山 11R

TMイチ推し 4 タケミカヅチ

力強い走りで大差先着 復調している

11R

	1600	1000	800	600	200	¾	脚いろ
1 ショウワモダン南P良	62.4	48.3	36.5	12.3	1.5	-3	一杯差先
2 南BW特調鈴師	73.4	58.3	42.7	14.1	8.0	先	馬なり先
1 南CP良調鈴師	69.4	49.0	36.2	12.5	6.0	先	馬なり先
(古500)ステラポラリス強めの外1馬先着							
7 1秒差走から格下を楽々圧倒,充実著しく逞しさ。[A]							
2 マイネルスト南P良	68.0	52.6	38.7	11.8	8.0	½	一杯差先
2 南CP良鈴師	71.3	56.3	42.1	13.4	8.0	¾	馬なり先
2 南CP良鈴師	71.8	56.3	42.1	13.5	6.0	¾	馬なり先
1 南CP良松 岡	64.4	50.0	37.0	12.2	5.0	-1	一杯追
7 前さばきに優さを残すが,集中力は確実にアップ。[B]							
3 マヤノツル東岡良	83.8	68.2	54.0	40.6	11.9	9.0	一杯一杯
13 東版山勝	529	392	131不強め				
19 東DW良勝 手	84.1	68.8	55.1	41.4	13.0	9	強めに
25 東版勝手	545	402	129中一杯				
1 東DW良 勝 手	81.4	65.7	51.9	39.2	12.0	8	中一杯
6 先週時点より良くなった。万全でなくても圏内。[B]							
4 タケミカヅ南W稲良	85.4	70.3	54.5	39.3	12.5	8	強めに先
25 南BW稲勝 手	69.4	54.6	40.4	12.8	9.0	4	馬なり先
1 南BW稲勝 手	79.4	65.3	51.5	38.5	13.2	8	強めに先
(障未勝ルフェサイレンス一杯の外3F より1秒先着)							
5 攻め強化も余裕の先着。身のこなし柔軟で好気絶。[A]							
5 マヤノライジン 栗坂 助手	54.3	39.8	13.1	一杯追			
25 東E芝勝 手	74.0	57.8	43.7	14.0	3	楽走に	
1 栗版勝手	526	389	129叩一杯				
7 叩いた効果は感じられる。衰えはなく、上昇中。[B]							
6 トウショウ 〔連闘のため中間軽め〕							
25 東BW稲勝 手	70.6	55.0	40.3	13.1	9	馬なり中	
2 南BW稲勝 手	68.6	53.6	39.9	12.7	9	一杯追	
5 馬体に大幅感はないが,前肢のさばき小さく逞しさ。[C]							
7 リザーブカード 美坂 柴山	51.7	37.2	12.2	馬なり			
26 南CP良勝 手	64.2	49.9	36.9	12.4	4	G前追先	
29 東版勝手	565	408	135馬なり				
1 南CP良勝 手	69.6	54.0	39.9	12.9	6	馬なり伸	
(三木勝とカルプリンス馬なりの内3F より伸入)							
8 先週逞しさ増し直前セーブ。急上げも息使い良好。[B]							
8 レオマイスト南P良	65.1	50.4	37.8	12.4	6	馬なり伸	
29 南BW稲勝 崎				14.0	7	馬なり	
1 南BW稲勝 崎	67.0	51.9	38.5	12.9	3	馬なり先	
1 脚さばきは大きいが、トモの踏りに力強さを欠く。[C]							
9 マイネルレ東岡不	67.5	51.2	37.9	11.9	8	一杯追	
25 東C内良酒 井	82.8	66.0	51.3	38.2	11.8	8	馬なり
1 東C内良佐藤哲	78.6	62.3	49.5	37.3	11.6	8	一杯追先
(古1600タムロスターボーイ杯の外3 馬先着)							
2 一気に伸びてタイムも非凡。叩いて上向き完調。[A]							
10 ドリームシグナル 栗坂 助手	52.9	38.7	13.4	中一杯追			
25 東版勝手 570	414	一馬身も伸		1	栗版勝手	523	一 13 中一杯先

血が騒ぐ 山野浩一

関東ローカルでは、関西は10レースとなるが、関西は11レースとなるが、関西は白い発想だと思う。確かに、関西でもこれくらいのことは行なわれているということだろう。なぜ日本の競馬は、今のような1レースが行われるという習慣ができてしまったが、外国の競馬ではもっと早い時期にメインレースが行われるのが多い。早い時期にメインを設定すれば、競馬場に来ての考え方でも、より多くの馬券が売れるという考え方もあるだろう。日本でも最後まで馬券を買ってもらうため遅くしたのだろう。**マイネルケルティ**は、ダート産駒で、今のような上昇気運で一気に突き抜ける可能性がある。

GⅢ勝ちを含む中山、関東ローカルでの、抜群のコース適性を誇る**マイネルケルティ**だが、今の充実ぶりの証かも。中間の動きは、さらに良好化、馬場・展開ともに条件好転の今回、改めて注目。

狙不の軸複運

伏兵**ショウナンアルバ**を狙う。方向転換した5走前の富士S=1分33秒0(話まる)。利があった。折り合い難で見た危険は承知。ポ、ボにはまれば大逆転可能。

15 ⇄ 14	複	15
15 ⇄ 2	複	14
14 → 7	複	15
15 → 7	複	14
15 → 14	複	1
15 → 1	複	14
14 → 1	単	15

レース展開

内 ③⑫ ⑭⑬ ⑤④⑪⑥⑧ ⑦⑮⑩ 外 ①

逃げ・好位 ―― 中間 ―― 後方

ハイペース

うまやのはなし

①ショウワモダン(上位可)

○杉浦師―勝つ直前走のデキは抜群。ここ、ずっと、道悪なら「任せろ!」ぐらいの組み合わせなら少し速かった。今週から B コースで天候微妙。ロスなく走るパワー型に注意。

②マイネルスケルティ(穴なら)

○稲葉師―前走は極端な道悪。巧拙の差が出ただけで、やはり中の千六が合う。ハンデは妥当なところだし、滑らない馬場なら―巻き返しを期待。

③マヤノツル(穴なら)

○梅内師―大型馬で仕上がりが早い。スピードがあったえ以上にしぶとい、ポン使いも利く方で楽しみ。

④タケミカヅチ(軸)

○小宮助手―体のハリが良く好調をキープしている。右回りの方が成績は安定している。前回は渋馬場で結果を出したが、できれば良馬場でやりたい。

⑤トウショウヴィオス(着か)

○梅内師―前回は四角で直線で2度の不利。後遺症がなければ、今度は本来の実力。仕切り直しの一戦。

⑥レオマイスター(穴)

○蛯名師―前走は帰厩して日が浅く体調が不安。それで凌ぎ切ったしまうのだから、ある意味、恐い存在。ただ、ここは、ペースが速くなったら、我慢比べとなるかもしれない。

⑦リザーブカード(圏内)

○宮野師―前走は帰厩して日が浅く体調が不安。それで凌ぎ切ったしまうのだから、ある意味、恐い存在。ただ、ここは、ペースが速くなったら、我慢比べとなるかもしれない。

⑧レオマイスター(押さえ)

○中二助手―前回は例の道悪で追い切り。今回は併せ馬で、ちょっと、ちょっと、ちょっと